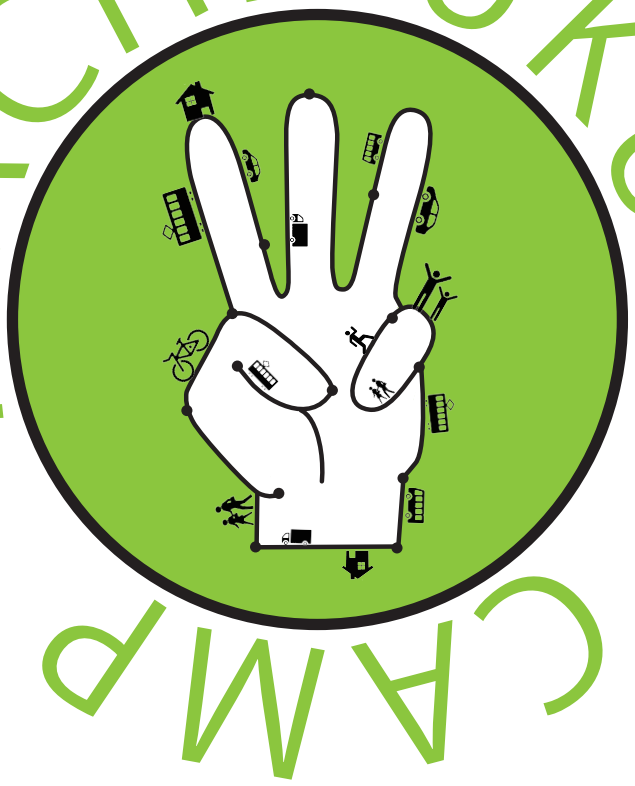
KAWAGOE

11-11〜11-13

MACHIZUKURI CAMP



受講生募集中！

この街の未来を描き、創造する3日間。

まちづくりキャンプ in 川越

日 時：2016年11月11日（金）〜11月13日（日） 3日間

会 場：川越市役所（埼玉県川越市元町1-3-1）

蔵造りの古き良きまち並みが残る川越。そんなまちに眠る「空間」と「コンテンツ」を再発見しながら川越の未来を描き事業を生み出すキャンプを開催します。3日間という短期間ですが、エリアの定義、コンセプトや企画の作り方、事業計画や事業収支の考え方、プロモーション等について総合的に学ぶことができます。キャンプ開催後は提案したプランのブラッシュアップを経て最終的にはオーナーに提案し事業化に向けて進んでいきます。本気で考え、学び、アクションする方の参加をお待ちしています!!

まちづくりキャンプ in 川越

日 時：2016年11月11日（金）～11月13日（日）３日間
会 場：川越市役所 （埼玉県川越市元町1-3-1）

SCHEDULE 〈スケジュール〉

1日目：開校式・ガイダンス・レクチャー・グループワーク・オープニングパーティ 等
2日目：グループワーク・レクチャー等
3日目：グループワーク・成果発表会・閉校式・クロージングパーティ 等
※詳細は決まり次第、川越市webサイト及び「川越エリアリノベーション」のfacebookページで発表します。

COURSE 〈コース〉

1 エリアリノベーションコース

川越市の中心部のとあるエリアを舞台に、エリアの課題、状況を明らかにした上でまちを再生するためのビジョン、仮設、具体的なスキームを組み立て、実行すべきエリアリノベーションの戦略を作る。

チューター：馬場正尊
定員：５名

2 飲食・物販事業コース

市内の具体的な物件を対象に、飲食や物販事業を具体的に立ち上げるための企画、事業のビジョン、事業計画、デザイン、実際の事業収支計画など、まちに根ざした飲食・物販事業のプランニングを実践的に行う。
チューター：吉野智和
定員：５名

3 リノベーションプランニングコース

市内の具体的な物件を舞台にした、まちの新しい魅力となる事業を構築する。エリア課題、状況を明らかにした上で、コンセプト・事業企画・リーシング計画・事業収支計画・PR戦略を含めた具体的なプランニングを行う。
チューター：大我さやか
定員：５名

4 ローカルメディア・編集コース

川越市に眠る資源を見つけ、編集し、エリアの情報を発信するためのコンセプトの設計・編集方針・メディアの設計を行う。企画・編集・デザイン・PR戦略も含めた具体的なプランニングを行う。

チューター：堀越一孝
定員：５名

TEACHERS 〈講師陣の紹介〉

馬場正尊（株式会社オープン・エー代表取締役／公共R不動産ディレクター）

968年佐賀県生まれ。1994年早稲田大学大学院建築学科修了。
博報堂で博覧会やショールームの企画などに従事。その後、早稲田大学博士課程に復学。雑誌『A』の編集長を経て、2003年OpenA Ltd.を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行う。同時期に「東京R不動産」を始める。
2008年より東北芸術工科大学准教授、2016年より同大学教授。
建築の近作として「観月橋団地(2012)、「道頓堀角座」(2013)、「佐賀県柳町歴史地区再生」(2015)など。近著は『PUBLIC DESIGN 新しい公共空間のつくりかた』(学芸出版,2015)、『エリアリノベーション　変化の構造とローカライズ』(学芸出版,2016)

吉野 智和（久遠チョコレート プロジェクト推進リーダー）

1976年京都生まれ。20歳より障がい者施設に10年勤務。
30歳で障がいのある人と社会を繋げるデザイン活動を開始。
それまで地域のバザーなどで販売が中心であった障がい者施設の商品にデザインの概念を注入し、セレクトショップや、企業のノベルティなどのBtoB事業に変革を行う。その活動により2010年グッドデザイン賞受賞。又、京都市内を中心に、障がいのある人が働くカフェを立ち上げ、BtoBだけでは無い、より近いBtoCを実施。京都堀川再生地区にて、コミュニティ活性をテーマとしたカフェ、地域の特産品を取り入れたチョコレートショップの立ち上げを行う。　http://quon-choco.com

大我さやか（株式会社オープン・エー）

1986年長野県伊那市生まれ。2008年京都工芸繊維大学デザイン経営工学科卒業、2010年首都大学東京大学院都市環境科学研究科建築学専攻を修了。
「観月橋団地再生計画」をきっかけに、2011年「団地R不動産」を立ち上げ、全国の団地の魅力を発掘し、団地再生に携わる。近年は地方都市・郊外での空き家・空き店舗再生を軸としたまち再生に関わる。
オープン・エーでは企画営業、設計、プロモーション企画などを担当。全国各地の現場を飛び回るノマドワーカー。

堀越一孝（フォトグラファー／プランナー）

1982年神奈川県川崎市生まれ。武蔵工業大学（現：東京都市大学）卒。2011年より写真のできることを模索し、滋賀県に暮らす米農家の撮影取材をはじめる。2014年より長崎県東彼杵町にて地域おこし協力隊に着任。町内広報誌に町民を主役とした冊子を作成し、写真を担当。東彼杵町で『写真によるまちづくりプロジェクト』を企画・運営し、写真をキーワードとした活動を行う。2015年より、無人駅を活用したUMIHICOというカフェ兼デザイン事務所を開業。ワークショップやマルシェイベントなどを催し、人の集う場づくりを行う。

その他、豪華なレクチャーも開催！！
倉石智典（株式会社MYROOM代表）／柿原優紀（Happy Outdoor Wedding／たらくさ株式会社）／宮崎晃吉(HAGISO代表一級建築士事務所 HAGI STUDIO代表)

受講生募集!

受 講 料　：無料　※ただしパーティー参加費（必須）で6,000円　※現地までの交通費、現地での宿泊費は受講生ご自身でご負担ください。
持　ち　物：ＰＣ、テザリング可能端末（あれば）、ポケットWi-Fi（あれば）デジタルカメラ（あれば）、筆記用具等
受 講 資 格：リノベーションやまちづくりなどに興味があり、自ら実践者となってエリアの価値をあげていくアクションを起こす意思のある方。
全日程に参加できる方（オープニング＆クロージングパーティーを含む）。経験は不問（学生も可）

お申し込み：お申し込みはウェブサイトから直接お申し込みいただくか、指定の申込書に必要事項を記入いただきFAXでお送りください。
【問い合わせ】川越市産業振興課　TEL:049-224-5934　FAX:049-224-8712
MAIL:sangyoshinko@city.kawagoe.saitama.jp

主　催：川越市
運　営：川越市/株式会社オープンエー
企　画：株式会社オープンエー
デザイン：株式会社８５９８